

ごみ リサイクル

4月からリチウムイオン電池など 小型充電式電池は有害ごみへ

4月から、家庭から出る小型のリチウムイオン電池などの充電式電池を有害ごみとして収集します。燃やせないごみなどの袋に混入してしまうと、電池の破損などにより発熱・発火の危険性があるので、有害ごみ以外としては出さないでください。
調ごみ対策課 ☎042-306-8200

健康

令和7年度「調布市健康ガイド」を全戸配布

各種健（検）診や予防接種、母子・成人向けの催し物など、市の健康事業を掲載しています。
日 3月19日(火)・20日(祝)
他 3月24日(月)までに届かない場合は要問い合わせ
調健康推進課 ☎042-441-6100

がん相談サポート事業の 3・4月の開設日



日 3月22日(土)・25日(火)・29日(土)、4月1日(火)・5日(土)・8日(火)・12日(土)・15日(火)・19日(土)・22日(火)・26日(土)
時 午前9時～午後6時
対 がんの疑いがある・がんに罹患した市民と家族など
費 無料 調 電話 ☎0120-785-570) またはがん相談サポート 調 からEメール
他 サービス利用には市民専用の利用資格コード(275B)が必要。紹介するサービスは一部有料
調健康推進課 ☎042-441-6100

令和7年度男子HPV（ヒトパピローマウイルス） ワクチン接種費用の一部助成

期 4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
所 市内の協力医療機関（要予約）
対 小学6年生～高校1年生相当の年齢の男子
費 回数は3回を限度に接種1回につき1万7666円を上限に助成。接種費用から助成額を差し引いた差額は自己負担
調 母子健康手帳、マイナ保険証（健康保険証）または資格確認書
調健康推進課 ☎042-441-6081

带状疱疹ワクチン接種の費用を一部助成

④定期接種
接種場所／市内医療機関※市 調 参照。やむを得ない事情で市外医療機関で接種する場合、要事前連絡
対 令和7年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳以上となる市民
自己負担額／①生ワクチン（ビケン）：4000円
②不活化ワクチン（シングリックス）：1万1000円（②の助成回数は上限2回）
他 3月下旬に、過去に一度も公費助成で接種していない対象者へ接種券を発送
⑧任意接種
接種場所／市内医療機関※市 調 参照
対 接種日当日に50～64歳の市民
助成額／①生ワクチン（ビケン）：4000円
②不活化ワクチン（シングリックス）：1万円（②の助成回数は上限2回）※自己負担額は医療機関により異なる
④⑧共に
期 4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
調 市内の医療機関へ予約※市 調 参照
他 過去に公費助成で接種した方を除く
調健康推進課 ☎042-441-6100



令和7年度高齢者用肺炎球菌定期予防接種の 自己負担額を変更

期 4月1日(火)～令和8年3月31日(火)
対 これまでに高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種（23価）を受けたことのない65歳の方 費 5000円
調 本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）、高齢者用肺炎球菌予防接種のご案内（対象者に発送予定）
調 市内の医療機関へ予約。詳細は市 調 参照
調健康推進課 ☎042-441-6100

おとなのための食事相談

日 4月23日(火) 時 午前9時15分～9時45分、10時～10時30分、10時45分～11時15分
所 文化会館たづくり西館保健センター3階
対 18歳以上 対 各回申し込み順1人
他 医療機関で治療中の方は要問い合わせ
調 電話で健康推進課 ☎042-441-6100

募集

景観審議会市民委員

調布市の良好な景観形成に関する事項を調査審議する審議会の市民委員を公募します。
対 4月10日(木)時点で市内に引き続き3カ月以上居住し、年4回程度開催する会議（主に平日日中開催）に出席できる18歳以上の方
対 2人（書類選考の上、面接）
任期／6月1日から2年間
報酬／1回9400円
他 結果は応募者全員に通知。提出物などは返却不可
調 調応募用紙（まちづくり推進課（市役所7階）で配布または市 調 から印刷可）と課題論文（テーマ「調布の景観の特徴・魅力について」800～1200字程度）を、4月10日(木)までに直接または郵送、FAX、Eメールで〒182-8511市役所まちづくり推進課
☎042-481-7442・F 042-481-6800
E keikaku@city.chofu.lg.jp

高齢者福祉推進協議会の 市民モニター員

対 応募時に福祉健康部が所管する委員会の委員を務めておらず、かつ応募していない市民（継続不可）
任期／6月1日～令和10年5月31日
対 3人以内（選考）
報酬／出席1回につき6400円
会議予定回数／令和7年度：5回、令和8年度：9回、令和9年度：4回（予定） 他 研修あり
調 調応募用紙と作文用紙（高齢者支援室（市役所2階）で配布または市 調 から印刷可）を、4月4日(金)までに高齢者支援室 ☎042-481-7149へ本人が持参（郵送不可）※提出物は返却不可

市民活動支援センター第12期運営 委員（市民公募枠）



市民活動支援センターの運営や事業について、一緒に考え、推進してくれる方を募集します。
対 8月を除き毎月1回開催する運営委員会への参加、センターの運営などの意見交換・協議を行うとともに、センター主催事業の運営に協力
募集人数／若干名
調 調指定の履歴書と作文（「調布の市民活動を活性化していくために自分のできること・したいこと」800字以上～1200字以内）を、3月20日(祝)～31日(月)（正午必着）に郵送またはEメールで〒182-0022国領町2-5-15市民プラザあくろす2階調布市民活動支援センター・田村・北島 ☎042-443-1220
E npo-center@ccsw.or.jp

子育て支援情報誌「元気に育て!! 調布っ子」の広告主



募集期間／3月20日(祝)～4月21日(月)
対 令和7年度「元気に育て!! 調布っ子」（A4判・6月下旬頃発行予定）※ちょうふおやこ手帳アプリにも掲載
使用期間／約1年
発行部数／約4500部（予定）
配布場所／子ども政策課（市役所3階）、子ども家庭支援センターすこやか、各児童館・公民館、神代出張所など
他 デザイン・版の作成費は広告主負担
調 調(株)Advance（広告代理店） ☎042-444-5002
（子ども政策課）

令和7年度東京都子育て支援員 研修（第1期）受講生

日 6月から順次開始
対 都内に在住・在勤で、今後、子育て支援員として就業する意欲のある方
内 地域保育コース
調 4月1日(火)～15日(火)に東京都福祉保健財団 調 で申し込み、または申込書（3月31日(月)から子ども政策課（市役所3階）で配布または東京都福祉保健財団 調 から印刷可）を東京都福祉保健財団へ簡易書留で郵送（消印有効）
他 研修の詳細・募集要項は東京都福祉保健財団 調 参照
調 研修／東京都福祉保健財団 ☎03-3344-8533
制度／東京都福祉局子供・子育て支援部企画課
☎03-5320-4121（子ども政策課）

「慰霊巡拝（厚生労働省主催）」参加者

先の大戦で父親や子、兄弟などを戦地で亡くされた戦没者の遺族を対象に、戦没した旧戦域を訪れ、慰霊巡拝を行います。
期 令和7年8月～令和8年3月（地域により異なる）
実施地域／①中国東北地方（旧満州地区全域）②カザフスタン共和国③ウズベキスタン共和国④インドネシア（ニューギニア島西部を含む）⑤東部ニューギニア（ニューギニア島東部）⑥トラック諸島⑦パラオ諸島⑧フィリピン（1班）（ルソン島西側）⑨フィリピン（2班）（ルソン島南部・東側）⑩フィリピン（3班）（パナイ島、セブ島、レイテ島）⑪ミャンマー※⑫硫黄島（第1次）⑬硫黄島（第2次）※ミャンマーは、現地の情勢などを踏まえ募集を当面見合わせており、募集の目途が立ち次第東京都より広報予定
費 実施地域により異なる（参加費用の3分の1程度は国が補助）
締め切り／実施地域により異なるため要問い合わせ
他 日程の変更または中止される場合あり
調 東京都福祉局企画課援護恩給担当 ☎03-5320-4078
（福祉総務課）

4月のフリーマーケット出店者

日 4月19日(土)・20日(日)
時 午前9時30分～午後2時
所 市役所前庭
出店資格／市内在住・在勤で物品販売を生業としない18歳以上の方
対 各50人（多数抽選）
費 1000円
調 調Eメールまたは往復はがき（往信裏面）に出店希望日、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、誓約の一文（会場周辺の道路上での荷物の積み降ろしをしない旨）、在勤者は勤務先名・電話番号を明記し、3月31日(月)（消印有効）までに〒182-0024布田1-43-2-N203 NPO法人ちょうふ自立応援団フリーマーケット担当 ☎042-489-3160・E chofufmkt@gmail.com
（文化生涯学習課）

凡例

日⇒日時 期⇒期間 時⇒時間 所⇒会場・場所 対⇒対象 内⇒内容 演⇒講師・出演 定⇒定員 費⇒費用 保⇒保育 持⇒持ち物 申⇒申し込み
他⇒その他 問⇒問い合わせ HP⇒ホームページ E⇒Eメール F⇒ファクス